

妙法華寺便り

平成30年8月・9月号

平成30年西日本豪雨の被災の皆様にご心よりお見舞い申し上げます

この度の西日本豪雨の水害に際しましては、檀信徒各位の中にも被害に会われた方もおられます。一日でも早い復旧・復興を当山の御法前にて祈念申し上げます。

また、当山は災害時に於ける日蓮宗災害時協力寺院になっております。何か出来る事があればご連絡ください。合掌

◇ 行事報告 ◇

7月18日(水)

摩利支天月例祭を執行しました。

当日の法話では、各家の仏壇に燭台(ろうそく立て)、花瓶、香炉(線香立て)があると思います。燭台はろうそくを灯しますので、正見(しょうけん・正しく物事を見ること)の功德があり、花瓶は正精進(しょうしょうじん・花は寒さに耐えて春に花を咲かせることから)の功德があり、香炉は正語(しょうご・口の災いを除く)の功德があります。特に香炉の灰をきれいにすると、食べ物に困らないという意味もあるそうです。彼岸に向けて香炉もきれいにしてみましょう。



摩利支天でのお加持

8月18日(土)

摩利支天月例祭を執行しました。併せて盂蘭盆会の法要も行い、塔婆を建てて供養させて頂きました。

◇ 行事案内とお知らせ ◇

施餓鬼法要

9月20日(木)に施餓鬼法要を執行いたします。当日は摩利支天堂前に古い塔婆を納める塔婆入れを設置しますので、年数の経っている塔婆があればお持ち下さい。ご志納料は本年におきましては、お気持ちを受付でお納め下さい。※施餓鬼法要の準備を9月18日13:30から行います。特に総代世話人には、ご参加くださいますよう宜しくお願いします。

本年の臨時駐車場は、「町屋カフェ 太郎茶屋 鎌倉」(ももレディースクリニック 北側)です。

◆ 摩利支天月例祭 ◆

11月の月例祭は御会式の当日と重なりますので、午前10時に摩利支天堂でのお祭りのみとなります。日蓮聖人銅像並びに本堂での読誦会はありませんので、ご承知下さい。

以上